

ひびき通信

平成 26 年
5 月版

デイサービス響の家族会が六月二十二日の日曜日に開催することとなりました。毎年、ご家族様同士や職員との親睦を図る

デイサービス響 家族会

6月22日開催

のを目的に開催しています。今年家族会では、ご利用者たちのデイサービスで過ごす普段の表情などをスライドを通して紹介いたします。詳細につきましては、改めてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。ますようお願いいたします。

二次試験を見事に突破

一年がかりで準備「ケアの現場で生かしたい」

グループホーム響に勤務する非常勤職員の牧野亨子さん（写真）が、第九回認知症ケア専門士の資格試験に合格しました。この資格は、優れた知識とケア技術を身につけてもらうことを目的に、日本認知症ケア学会が認定する資格で、筆記試験、事例に対する論述とグループ面接など三つの試験に合格しなければならぬ難関。当センター初の合格者となった牧野さんは、資格取得を機会にさらにケア技術を磨きたいと話しています。



牧野さんがセンターの職員として働き始めた

士資格を取得した後は、さらに新たな資格取得に挑戦したいと考えていました。そんな中、出会ったのが認知症ケア専門士。

アの知識はもちろん、医療や看護など関連分野までの専門知識が求められます。また、筆記試験

グループホーム響職員の牧野亨子さん

難関の「認知症ケア専門士」に合格

たのは平成二十二年一月から。今年で丸四年のキャリアを持つ牧野さん。社内外のセミナーに積極的に参加するなど、認知症ケアに関する知識と技術の習得を目指してきました。介護福祉

士資格を

デイサービス響 送迎車

ハイブリッド車導入

ステッカーもデザインを一新しました

ハイブリッドの新型送迎車五台のうち一台が新型車に変更となりました。

新しく導入された車両は二ツ

サンのセレナ。ハイブリッドに加え乗用タイプのため、ご利用者たちからは「静かで乗り心地がよくなったね」となかなか好評

評。車両が新しくなったのと合わせて、ステッカーも新デザインとなりました。



在宅サポートセンター生田

生活を「生き活き」に ☎044-955-1711
デイサービス 響 居宅介護支援事業所 響
グループホーム 響 宅老所「ほっと生田」

▲ 新型車両とステッカー

職員二十八名中十五名が有資格者

今年一月に筆記試験が行われた介護福祉士国家試験に、当センターから受験した四名の職員全員がみごと合格をはたしました。今年合格した職員は、デイサービス響に勤務する齋藤佳代職員と立石りな子職員、グループホーム響に勤務する松井あや職員、八浦敬子職員の四名。デイサービスには現在、十六名の介護職員が配属されていますが、今回、合格した二名を含めると、介護福祉士取得者は半数の八名となります。また、グループホームでは十二名の介護職員のうち七名が介護福祉士取得者となります。

デイサービスとグループホーム 介護福祉士国家試験に 4人全員が見事パス

齋藤 佳代職員 立石 りな子職員



松井 あや職員



八浦 敬子職員

